

## 編集後記

いよいよ21世紀です！

皆様、新年おめでとうございます。

また、2001年「新世紀」おめでとうございます。

昨年までの20世紀は、空を飛んでみたい、深い海に潜って何がいるか確かめたい、月や宇宙に行ってみよう等々の人類の夢が沢山実現した時代でした。

また、建設施工においては人海戦術や家畜の利用から、蒸気などで動く単純な機械の利用、さらに第二次世界大戦後は米国からの大型建設機械の導入と大きな変化がみられました。

これにより黒部ダム等の電源開発、高速道路、地下鉄、新幹線、競技場、高層ビルなど、次々と新しい社会基盤・施設が建設されました。

近年は、より自動化・特殊化した

大型の建設機械が開発され、青函トンネル、本州四国連絡橋、東京湾横断道路、関西新空港、第二東名・名神高速道路、再開発地区の超高層ビル群など、大規模プロジェクトの実施も可能となりました。

また、都市間の時間的距離もどんどん縮まり、国内の出張はほとんどの場所が日帰り圏内となり、便利なようで不便なところもあるようです。

しかし、一時期は大気汚染や河川の水質汚染、工事中の振動・騒音等の公害により、市民生活に悪影響を及ぼす事態が発生しましたが、下水道の普及や処理装置の開発、低振動・低騒音機械の開発などにより、河川にも魚が戻り、現在では生活しやすい環境になりつつあります。

これからは、人間や生態系を重視した、より環境や生物に優しい便利で安全な機械や工法の開発が望まれるのではないのでしょうか。

さて、今月号は新世紀の1月号という事で「21世紀の建設機械施工」に関する特集です。

総論として、21世紀の建設技術としての情報化施工システムや、21世紀に向けての建設機械施工の展望また、建築、交通インフラストラクチャ、海洋、大深度地下、エネルギー関連、省力化、情報化、リサイクル、安全等をキーワードとしての報文をご執筆頂きました。

最後になりましたが、本特集号を取りまとめるに当たり、御多忙中にもかかわらず快くご執筆に御協力下さいました皆様方に心より御礼申し上げます。

本年もまた、今世紀も会員および読者の皆様のご健勝と益々の御活躍をお祈り申し上げます。

(喜安・荒井・境)

No.611 「建設の機械化」 2001年1月号 [定価] 1部 840円 (本体800円)  
年間9,000円 (前金)

平成13年1月20日印刷 平成13年1月25日発行 (毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明 印刷人 山田純一

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011

東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内 電話 (03) 3433-1501 FAX (03) 3432-0289

建設機械化研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 (吉原郵便局区内)	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8 さつげんビル内	電話 (011) 231-4428
東北支	部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1 二日町東急ビル	電話 (022) 222-3915
北陸支	部 〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5 白山ビル内	電話 (025) 232-0160
中部支	部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル内	電話 (052) 241-2394
関西支	部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27 大手前建設会館内	電話 (06) 6941-8845
中国支	部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 築地ビル内	電話 (082) 221-6841
四国支	部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイトビル内	電話 (087) 821-8074
九州支	部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56 八重洲天神ビル内	電話 (092) 741-9380

印刷所 株式会社技報堂 東京都港区赤坂 1-3-6